

74 たてわりで育む力



今週はたてわりでの活動が、17日(月)かまびよ・19日(水)かまりす、でおこなわれました。どちらも冬らしい青空の下でした。各グループが選んだ遊びはドッジボール。高学年の子は利き手の反対の手で投げるなど、低学年の子も楽しめるようにルールを統一していました。

冷たい風の中で、高学年の子に思いっきりボールを当てようと投げる低学年の子、それをしっかり正面で受け止めて、キャッチしたボールを低学年の子に投げさせようと渡す高学年の子。そんな様子が見られました。



18日(火)には1年生が近隣の幼稚園2園、保育園1園を迎えて、幼保小交流会を実施しました。4月に入学して、校内ではいつも教えてもらったりリードしてもらったりする立場だった1年生ですが、今回は自分たちが教えたりリードしたりする番です。準備の段階からメダルをつくったり、台詞を考えたり、歌の練習をしたりと1年生は大はりきりです。当日も年長さんと手をつなぎ、学校探検をしっかりとリードしていました。

この1年生のがんばりは、これまでのたてわり活動を通して、上級生を見て、実際に感じて学んだ経験がいかされているのだと感じました。身近なモデルケースがこうした小さなところにも少しずつ芽吹いていると感じました。

